

(H28)

改 正	現 行	備 考
<p><b>第 1 節 土木設計業務等積算基準</b></p> <p>1-4 設計変更の積算 業務委託の変更は、官積算書をもとにして次式により算出する。</p> $\text{業 務 価 格} = \text{変更官積算業務価格} \times \frac{\text{直前の請負額}}{\text{直前の官積算額}}$ <p>(落札率を乗じた額)</p> $\text{変更業務委託料} = \text{業 務 価 格} \times (1 + \text{消費税率})$ <p>(落札率を乗じた額)</p> <p>(注) 1. 変更官積算業務価格は、官単位、官経費をもとに当初設計と同一方法により積算する。 2. 直前の請負額、直前の官積算額は、消費税相当額を含んだ額とする。 3. 設計変更における単価については以下の場合においては新単価（変更指示時点単価）により積算するものとする。 ・当初業務履行予定地から独立した区間の数量変更があった場合 ・当初業務では想定されなかった新規工種が追加された場合</p> <p><b>第 2 節 設計留意書の作成</b></p> <p>予備（概略）設計業務において、その設計を通じて得た着目点、留意点等（生産性向上の観点から後段階設計時に一層の検討を行うべき事項）後段階の設計時に検討すべき提案をとりまとめた生産性向上設計留意書を作成する場合は、1業務当たり、主任技師0.5人、技師（A）1.0人を別途計上すること。 ただし、これによりがたい場合は、別途計上するものとする</p> <p><b>第 3 節 電子成果品作成費</b></p> <p>3-1 電子成果品作成費 「土木設計業務等の電子納品要領」に基づく電子成果品の作成費用は、次の計算式により算出するものとする。 ただし、これによりがたい場合は別途計上する。</p>	<p><b>第 1 節 土木設計業務等積算基準</b></p> <p>1-4 設計変更の積算 業務委託の変更は、官積算書をもとにして次式により算出する。</p> $\text{業 務 価 格} = \text{変更官積算業務価格} \times \frac{\text{直前の請負額}}{\text{直前の官積算額}}$ <p>(落札率を乗じた額)</p> $\text{変更業務委託料} = \text{業 務 価 格} \times (1 + \text{消費税率})$ <p>(落札率を乗じた額)</p> <p>(注) 1. 変更官積算業務価格は、官単位、官経費をもとに当初設計と同一方法により積算する。 2. 直前の請負額、直前の官積算額は、消費税相当額を含んだ額とする。</p> <p><b>第 2 節 設計留意書の作成</b></p> <p>予備（概略）設計業務において、その設計を通じて得た着目点、留意点等（コスト削減の観点から後段階設計時に一層の検討を行うべき事項）後段階の設計時に検討すべき提案をとりまとめたコスト削減設計留意書を作成する場合は、1業務当たり、主任技師0.5人、技師（A）1.0人を別途計上すること。 ただし、これによりがたい場合は、別途計上するものとする</p> <p><b>第 3 節 電子成果品作成費</b></p> <p>3-1 電子成果品作成費 「土木設計業務等の電子納品要領（案）」に基づく電子成果品の作成費用は、次の計算式により算出するものとする。 ただし、これによりがたい場合は別途計上する。</p>	

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																																																														
<p><b>第2節 道路設計標準歩掛</b></p> <p>2-3 道路詳細設計 2-3-1 道路詳細設計 (A)</p> <p>(1) 標準歩掛</p> <p>道路詳細設計 (A) は、与えられた平面図 (縮尺 1/1,000 線形入り)、縦横断面図ならびに予備設計成果にもとづいて、道路工事に必要な縦横断の設計及び小構造物 (設計計算を必要としないもの) の設計を行い、各工種別数量計算を行う。 (予備設計あり) (1km 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 \ 職 種</th> <th colspan="7">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>主任技術者</th> <th>技師長</th> <th>主任技師</th> <th>技師 (A)</th> <th>技師 (B)</th> <th>技師 (C)</th> <th>技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設計計画及び施工計画</td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>2.5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現地踏査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>平面縦断設計</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>横断設計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>道路付帯構造物・小構造物設計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>2.5</td><td>4.5</td></tr> <tr><td>仮設構造物・用排水設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>2.0</td><td></td></tr> <tr><td>設計図</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3.0</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>数量計算</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>3.5</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>照査</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td></td></tr> <tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>0.5</td><td>2.0</td><td>7.0</td><td>14.5</td><td>20.5</td><td>21.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 交差する道路が2車線 (対面) 未満の交差点設計は含まれる。 2. 新設及び改良区間を対象とする。 3. 座標計算及び暫定計画の設計は含まない。 4. 電子計算機使用料は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。 5. 予備設計とは、道路予備設計 (B) 及び道路予備修正設計 (B) をいう。 6. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。 7. 単独区間あたりの設計延長が1km 未満の場合においては、次式によるものとする。 設計歩掛 = 標準歩掛 × (0.5 × 設計延長 (km) + 0.5) ※単独区間毎に算定し、計上する。</p> <p>※赤黄チェック：成果物を取りまとめるにあたって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互 (設計図-設計計算書間、設計図-数量計算書間等) の整合を確認する上で、確認マークをするなどしてわかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査手法。</p>	区 分 \ 職 種	直 接 人 件 費							主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	設計計画及び施工計画		0.5	0.5	1.0	2.5			現地踏査				0.5	1.0	1.0		平面縦断設計			0.5	1.0	2.0	2.0	2.0	横断設計				0.5	1.5	2.5	5.0	道路付帯構造物・小構造物設計				0.5	1.0	2.5	4.5	仮設構造物・用排水設計					1.0	2.0		設計図						3.0	5.0	数量計算				0.5	1.5	3.5	5.0	照査			0.5	1.5	2.0	3.0		報告書作成			0.5	1.5	2.0	1.0		計		0.5	2.0	7.0	14.5	20.5	21.5	<p><b>第2節 道路設計標準歩掛</b></p> <p>2-3 道路詳細設計 2-3-1 道路詳細設計 (A)</p> <p>(1) 標準歩掛</p> <p>道路詳細設計 (A) は、与えられた平面図 (縮尺 1/1,000 線形入り)、縦横断面図ならびに予備設計成果にもとづいて、道路工事に必要な縦横断の設計及び小構造物 (設計計算を必要としないもの) の設計を行い、各工種別数量計算を行う。 (予備設計あり) (1km 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 \ 職 種</th> <th colspan="7">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>主任技術者</th> <th>技師長</th> <th>主任技師</th> <th>技師 (A)</th> <th>技師 (B)</th> <th>技師 (C)</th> <th>技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設計計画及び施工計画</td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>2.5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現地踏査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>平面縦断設計</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>横断設計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>道路付帯構造物・小構造物設計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>2.5</td><td>4.5</td></tr> <tr><td>仮設構造物・用排水設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>2.0</td><td></td></tr> <tr><td>設計図</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3.0</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>数量計算</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>3.5</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>照査</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td></td></tr> <tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>0.5</td><td>2.0</td><td>7.0</td><td>14.5</td><td>20.5</td><td>21.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 交差する道路が2車線 (対面) 未満の交差点設計は含まれる。 2. 新設及び改良区間を対象とする。 3. 座標計算及び暫定計画の設計は含まない。 4. 電子計算機使用料は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。 5. 予備設計とは、道路予備設計 (B) 及び道路予備修正設計 (B) をいう。 6. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。 ※赤黄チェック：成果物を取りまとめるにあたって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互 (設計図-設計計算書間、設計図-数量計算書間等) の整合を確認する上で、確認マークをするなどしてわかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査手法。</p>	区 分 \ 職 種	直 接 人 件 費							主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	設計計画及び施工計画		0.5	0.5	1.0	2.5			現地踏査				0.5	1.0	1.0		平面縦断設計			0.5	1.0	2.0	2.0	2.0	横断設計				0.5	1.5	2.5	5.0	道路付帯構造物・小構造物設計				0.5	1.0	2.5	4.5	仮設構造物・用排水設計					1.0	2.0		設計図						3.0	5.0	数量計算				0.5	1.5	3.5	5.0	照査			0.5	1.5	2.0	3.0		報告書作成			0.5	1.5	2.0	1.0		計		0.5	2.0	7.0	14.5	20.5	21.5	
区 分 \ 職 種		直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																														
	主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員																																																																																																																																																																																																									
設計計画及び施工計画		0.5	0.5	1.0	2.5																																																																																																																																																																																																											
現地踏査				0.5	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																										
平面縦断設計			0.5	1.0	2.0	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																									
横断設計				0.5	1.5	2.5	5.0																																																																																																																																																																																																									
道路付帯構造物・小構造物設計				0.5	1.0	2.5	4.5																																																																																																																																																																																																									
仮設構造物・用排水設計					1.0	2.0																																																																																																																																																																																																										
設計図						3.0	5.0																																																																																																																																																																																																									
数量計算				0.5	1.5	3.5	5.0																																																																																																																																																																																																									
照査			0.5	1.5	2.0	3.0																																																																																																																																																																																																										
報告書作成			0.5	1.5	2.0	1.0																																																																																																																																																																																																										
計		0.5	2.0	7.0	14.5	20.5	21.5																																																																																																																																																																																																									
区 分 \ 職 種	直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																															
	主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員																																																																																																																																																																																																									
設計計画及び施工計画		0.5	0.5	1.0	2.5																																																																																																																																																																																																											
現地踏査				0.5	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																										
平面縦断設計			0.5	1.0	2.0	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																									
横断設計				0.5	1.5	2.5	5.0																																																																																																																																																																																																									
道路付帯構造物・小構造物設計				0.5	1.0	2.5	4.5																																																																																																																																																																																																									
仮設構造物・用排水設計					1.0	2.0																																																																																																																																																																																																										
設計図						3.0	5.0																																																																																																																																																																																																									
数量計算				0.5	1.5	3.5	5.0																																																																																																																																																																																																									
照査			0.5	1.5	2.0	3.0																																																																																																																																																																																																										
報告書作成			0.5	1.5	2.0	1.0																																																																																																																																																																																																										
計		0.5	2.0	7.0	14.5	20.5	21.5																																																																																																																																																																																																									

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																																																																																				
<p><b>2-3-2 道路詳細設計 (B)</b></p> <p>(1) 標準歩掛</p> <p>道路詳細設計 (B) は、与えられた平面図 (縮尺 1/1,000 線形入り)、縦横断面図にもとづいて、道路工事に必要な縦横断の設計及び小構造物 (設計計算を必要としないもの) の設計を行い、各工種別数量計算を行う。</p> <p style="text-align: center;">(予備設計なし) (1km 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="6">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>主任技術者</th> <th>技師長</th> <th>主任技師</th> <th>技師 (A)</th> <th>技師 (B)</th> <th>技師 (C)</th> <th>技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設計計画及び施工計画</td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現地踏査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>0.5</td><td></td></tr> <tr><td>平面縦断設計</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.5</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>横断設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.5</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>道路付帯構造物・小構造物設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>仮設構造物・用排水設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td></td></tr> <tr><td>設計計画図</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>数量計算</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>3.5</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>照査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td></td></tr> <tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>4.0</td><td>10.5</td><td>16.5</td><td>18.0</td><td>14.0</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 交差する道路が2車線 (対面) 未満の交差点設計は含まれる。  2. 新設及び改良区間を対象とする。  3. 座標計算及び暫定計画の設計は含まない。  4. 電子計算機使用料は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。  5. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。  6. 単独区間あたりの設計延長が1km未満の場合においては、次式によるものとする。  設計歩掛 = 標準歩掛 × (0.5 × 設計延長 (km) + 0.5)  ※単独区間毎に算定し、計上する。</p>	区 分	職 種	直 接 人 件 費						主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	設計計画及び施工計画			1.5	1.0	2.0	3.0			現地踏査				0.5	0.5	1.0	0.5		平面縦断設計				1.0	2.0	2.5	2.0	1.5	横断設計					1.0	2.0	2.5	3.5	道路付帯構造物・小構造物設計					1.0	1.5	2.0	2.0	仮設構造物・用排水設計						0.5	1.5		設計計画図							2.0	3.0	数量計算					1.0	1.5	3.5	4.0	照査				0.5	1.5	2.0	3.0		報告書作成				1.0	1.5	2.5	1.0		計			1.5	4.0	10.5	16.5	18.0	14.0	<p><b>2-3-2 道路詳細設計 (B)</b></p> <p>(1) 標準歩掛</p> <p>道路詳細設計 (B) は、与えられた平面図 (縮尺 1/1,000 線形入り)、縦横断面図にもとづいて、道路工事に必要な縦横断の設計及び小構造物 (設計計算を必要としないもの) の設計を行い、各工種別数量計算を行う。</p> <p style="text-align: center;">(予備設計なし) (1km 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="6">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>主任技術者</th> <th>技師長</th> <th>主任技師</th> <th>技師 (A)</th> <th>技師 (B)</th> <th>技師 (C)</th> <th>技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設計計画及び施工計画</td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現地踏査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>0.5</td><td></td></tr> <tr><td>平面縦断設計</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.5</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>横断設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.5</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>道路付帯構造物・小構造物設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>仮設構造物・用排水設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td></td></tr> <tr><td>設計計画図</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>数量計算</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>3.5</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>照査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>3.0</td><td></td></tr> <tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>4.0</td><td>10.5</td><td>16.5</td><td>18.0</td><td>14.0</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 交差する道路が2車線 (対面) 未満の交差点設計は含まれる。  2. 新設及び改良区間を対象とする。  3. 座標計算及び暫定計画の設計は含まない。  4. 電子計算機使用料は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。  5. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。</p>	区 分	職 種	直 接 人 件 費						主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	設計計画及び施工計画			1.5	1.0	2.0	3.0			現地踏査				0.5	0.5	1.0	0.5		平面縦断設計				1.0	2.0	2.5	2.0	1.5	横断設計					1.0	2.0	2.5	3.5	道路付帯構造物・小構造物設計					1.0	1.5	2.0	2.0	仮設構造物・用排水設計						0.5	1.5		設計計画図							2.0	3.0	数量計算					1.0	1.5	3.5	4.0	照査				0.5	1.5	2.0	3.0		報告書作成				1.0	1.5	2.5	1.0		計			1.5	4.0	10.5	16.5	18.0	14.0	
区 分			職 種	直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																																																		
	主任技術者	技師長		主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員																																																																																																																																																																																																																														
設計計画及び施工計画			1.5	1.0	2.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																
現地踏査				0.5	0.5	1.0	0.5																																																																																																																																																																																																																															
平面縦断設計				1.0	2.0	2.5	2.0	1.5																																																																																																																																																																																																																														
横断設計					1.0	2.0	2.5	3.5																																																																																																																																																																																																																														
道路付帯構造物・小構造物設計					1.0	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																														
仮設構造物・用排水設計						0.5	1.5																																																																																																																																																																																																																															
設計計画図							2.0	3.0																																																																																																																																																																																																																														
数量計算					1.0	1.5	3.5	4.0																																																																																																																																																																																																																														
照査				0.5	1.5	2.0	3.0																																																																																																																																																																																																																															
報告書作成				1.0	1.5	2.5	1.0																																																																																																																																																																																																																															
計			1.5	4.0	10.5	16.5	18.0	14.0																																																																																																																																																																																																																														
区 分	職 種	直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																																																				
		主任技術者	技師長	主任技師	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員																																																																																																																																																																																																																														
設計計画及び施工計画			1.5	1.0	2.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																
現地踏査				0.5	0.5	1.0	0.5																																																																																																																																																																																																																															
平面縦断設計				1.0	2.0	2.5	2.0	1.5																																																																																																																																																																																																																														
横断設計					1.0	2.0	2.5	3.5																																																																																																																																																																																																																														
道路付帯構造物・小構造物設計					1.0	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																														
仮設構造物・用排水設計						0.5	1.5																																																																																																																																																																																																																															
設計計画図							2.0	3.0																																																																																																																																																																																																																														
数量計算					1.0	1.5	3.5	4.0																																																																																																																																																																																																																														
照査				0.5	1.5	2.0	3.0																																																																																																																																																																																																																															
報告書作成				1.0	1.5	2.5	1.0																																																																																																																																																																																																																															
計			1.5	4.0	10.5	16.5	18.0	14.0																																																																																																																																																																																																																														

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																
<p>2-3 道路詳細設計</p> <p>2-3-3 標準歩掛の補正</p> <p>(1) 地形により下表で割増すものとする。</p> <table border="1"> <tr><td>地 形</td><td>割増し率</td></tr> <tr><td>平 地</td><td>0%</td></tr> <tr><td>丘 陵 地</td><td>10%</td></tr> <tr><td>山 地</td><td>15%</td></tr> <tr><td>市 街 地</td><td>20%</td></tr> <tr><td>急峻山地</td><td>30%</td></tr> </table> <p>(2) 車線数により下表で割増すものとする。</p> <table border="1"> <tr><td>幅 員</td><td>割 増 し 率</td></tr> <tr><td>1～2車線</td><td>-5%</td></tr> <tr><td>3～4車線</td><td>0%</td></tr> <tr><td>5 車線</td><td>5%</td></tr> <tr><td>6～7車線</td><td>10%</td></tr> <tr><td>8 車線</td><td>15%</td></tr> </table> <p>(3) 複断面の場合は、標準歩掛を20%割増すものとする。  (4) 暫定計画を行う場合は、標準歩掛を25%割増すものとする。  (5) 歩道(W=4m未満の側道を含む)等の設計を行う場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (6) 取付道路(W≤3mまたはL≤30m/箇所)、付替水路(W≤2mまたはL≤100m/箇所)、横断管渠等のいずれも設計をしない場合は、標準歩掛を10%減ずるものとする。  (7) 道路環境関連施設(緑地、遮音設備等)を設計(力学計算を必要としない)する場合は、標準歩掛を5%割増すものとする。  (8) 特殊法面(法枠工、ロックボルト、ストンガード等力学計算を必要としない構造物)の設計を道路設計と一体で行う場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (9) 工区ごとに図面、数量計算書、報告書等の成果物の分割を行う場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (10) 軟弱地盤上に道路を築造する場合に路床入替、在来地盤改良等の処理に対する設計を含めて発注する場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (11) 現道拡幅等の工事で施工途中の車線変更等に対する設計を含めて発注する場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。</p>	地 形	割増し率	平 地	0%	丘 陵 地	10%	山 地	15%	市 街 地	20%	急峻山地	30%	幅 員	割 増 し 率	1～2車線	-5%	3～4車線	0%	5 車線	5%	6～7車線	10%	8 車線	15%	<p>2-3 道路詳細設計</p> <p>2-3-3 標準歩掛の補正</p> <p>(1) 地形により下表で割増すものとする。</p> <table border="1"> <tr><td>地 形</td><td>割増し率</td></tr> <tr><td>平 地</td><td>0%</td></tr> <tr><td>丘 陵 地</td><td>10%</td></tr> <tr><td>山 地</td><td>15%</td></tr> <tr><td>市 街 地</td><td>20%</td></tr> <tr><td>急峻山地</td><td>30%</td></tr> </table> <p>(2) 車線数により下表で割増すものとする。</p> <table border="1"> <tr><td>幅 員</td><td>割 増 し 率</td></tr> <tr><td>1～2車線</td><td>-5%</td></tr> <tr><td>3～4車線</td><td>0%</td></tr> <tr><td>5 車線</td><td>5%</td></tr> <tr><td>6～7車線</td><td>10%</td></tr> <tr><td>8 車線</td><td>15%</td></tr> </table> <p>(3) 複断面の場合は、標準歩掛を20%割増すものとする。  (4) 暫定計画を行う場合は、標準歩掛を25%割増すものとする。  (5) 歩道(W=4m未満の側道を含む)等の設計を行う場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (6) 取付道路(W≤3mまたはL≤30m/箇所)、付替水路(W≤2mまたはL≤100m/箇所)、横断管渠等のいずれも設計をしない場合は、標準歩掛を10%減ずるものとする。  (7) 道路環境関連施設(緑地、遮音設備等)を設計(力学計算を必要としない)する場合は、標準歩掛を5%割増すものとする。  (8) 特殊法面(法枠工、ロックボルト、ストンガード等力学計算を必要としない構造物)の設計を道路設計と一体で行う場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (9) 工区ごとに図面、数量計算書、報告書等の成果物の分割を行う場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (10) 軟弱地盤上に道路を築造する場合に路床入替、在来地盤改良等の処理に対する設計を含めて発注する場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (11) 現道拡幅等の工事で施工途中の車線変更等に対する設計を含めて発注する場合は、標準歩掛を10%割増すものとする。  (12) 単独区間あたりの設計延長が1km未満の場合においては、次式によるものとする。  設計歩掛=標準歩掛×(0.5×設計延長(km)+0.5)  ※単独区間毎に算定し、計上する。</p>	地 形	割増し率	平 地	0%	丘 陵 地	10%	山 地	15%	市 街 地	20%	急峻山地	30%	幅 員	割 増 し 率	1～2車線	-5%	3～4車線	0%	5 車線	5%	6～7車線	10%	8 車線	15%	
地 形	割増し率																																																	
平 地	0%																																																	
丘 陵 地	10%																																																	
山 地	15%																																																	
市 街 地	20%																																																	
急峻山地	30%																																																	
幅 員	割 増 し 率																																																	
1～2車線	-5%																																																	
3～4車線	0%																																																	
5 車線	5%																																																	
6～7車線	10%																																																	
8 車線	15%																																																	
地 形	割増し率																																																	
平 地	0%																																																	
丘 陵 地	10%																																																	
山 地	15%																																																	
市 街 地	20%																																																	
急峻山地	30%																																																	
幅 員	割 増 し 率																																																	
1～2車線	-5%																																																	
3～4車線	0%																																																	
5 車線	5%																																																	
6～7車線	10%																																																	
8 車線	15%																																																	

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																																																																														
<p><b>第3節 交差点設計</b></p> <p>3-1 平面交差点設計</p> <p>3-1-1 平面交差点予備設計</p> <p>(1) 標準歩掛</p> <p style="text-align: right;">(1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="7">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>主任技術者</th> <th>技師長</th> <th>主任技師</th> <th>技師(A)</th> <th>技師(B)</th> <th>技師(C)</th> <th>技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設計計画</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.9</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現地踏査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.8</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>平面・縦断設計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.6</td><td>0.7</td><td>1.2</td><td></td></tr> <tr><td>横断設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.6</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>交差点容量・路面表示</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.6</td><td>1.2</td><td></td></tr> <tr><td>設計図</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.8</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>関係機関との協議資料作成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.4</td><td></td></tr> <tr><td>数量計算</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.1</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>概算工事費算出</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.1</td><td>0.4</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>照 査</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.9</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td></td><td>0.7</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>合 計</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>1.0</td><td>3.6</td><td>3.2</td><td>5.8</td><td>4.1</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 本歩掛を適用する場合は、本線予備設計より交差点の範囲は控除しない。  2. 交差する道路が2車線以上(3枝以上)の場合に適用する。  3. 新設及び改良交差点を対象とし、各々の右折車線長(本線シフト含む)が200m以下を標準とする。  4. 平面図は、縮尺1/500を標準とする。  5. 打合せ、設計計画及び現地踏査については、本線設計と合わせて発注する場合には本線に含まれるものとし計上しない。  6. 地形、地物及び車線数による補正は行わない。  7. 設計計算が必要な一般構造物等の設計は別途計上する。  8. 座標計算、環境対策に関する設計及びパース作成は含まない。  9. 交差点容量・路面表示は方向別計画交通量の解析を含まない。  10. 電子計算機使用料は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。</p>	区 分	直 接 人 件 費							主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	設計計画			0.5	0.9				現地踏査				0.5	0.8	0.1		平面・縦断設計				0.6	0.7	1.2		横断設計						0.6	1.1	交差点容量・路面表示					0.6	1.2		設計図						0.8	1.4	関係機関との協議資料作成						1.4		数量計算						0.1	0.9	概算工事費算出					0.1	0.4	0.7	照 査			0.5	0.9				報告書作成				0.7	1.0			合 計	0.0	0.0	1.0	3.6	3.2	5.8	4.1	<p><b>第3節 交差点設計</b></p> <p>3-1 平面交差点設計</p> <p>3-1-1 平面交差点予備設計</p> <p>(1) 標準歩掛</p> <p style="text-align: right;">(1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="7">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>主任技術者</th> <th>技師長</th> <th>主任技師</th> <th>技師(A)</th> <th>技師(B)</th> <th>技師(C)</th> <th>技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設計計画</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現地踏査</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>平面・縦断設計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>横断設計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>交差点容量・路面表示</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>設計図</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>関係機関との協議資料作成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td></td></tr> <tr><td>数量計算</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td></tr> <tr><td>概算工事費算出</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>照 査</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>報告書作成</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>合 計</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>1.0</td><td>3.5</td><td>3.0</td><td>4.0</td><td>3.5</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 本歩掛を適用する場合は、本線予備設計より交差点の範囲は控除しない。  2. 交差する道路が2車線以上(3枝以上)の場合に適用する。  3. 新設及び改良交差点を対象とし、各々の右折車線長(本線シフト含む)が200m以下を標準とする。  4. 平面図は、縮尺1/500を標準とする。  5. 打合せ、設計計画及び現地踏査については、本線設計と合わせて発注する場合には本線に含まれるものとし計上しない。  6. 地形、地物及び車線数による補正は行わない。  7. 設計計算が必要な一般構造物等の設計は別途計上する。  8. 座標計算、環境対策に関する設計及びパース作成は含まない。  9. 交差点容量・路面表示は方向別計画交通量の解析を含まない。  10. 電子計算機使用料は、直接経費として直接人件費の2%を計上する。</p>	区 分	直 接 人 件 費							主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	設計計画			0.5	1.0				現地踏査				0.5	1.0			平面・縦断設計				0.5	0.5	1.0		横断設計						0.5	1.0	交差点容量・路面表示					0.5	1.0		設計図						0.5	1.0	関係機関との協議資料作成						0.5		数量計算							0.5	概算工事費算出						0.5	1.0	照 査			0.5	1.0				報告書作成				0.5	1.0			合 計	0.0	0.0	1.0	3.5	3.0	4.0	3.5	
区 分		直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																																														
	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員																																																																																																																																																																																																																									
設計計画			0.5	0.9																																																																																																																																																																																																																												
現地踏査				0.5	0.8	0.1																																																																																																																																																																																																																										
平面・縦断設計				0.6	0.7	1.2																																																																																																																																																																																																																										
横断設計						0.6	1.1																																																																																																																																																																																																																									
交差点容量・路面表示					0.6	1.2																																																																																																																																																																																																																										
設計図						0.8	1.4																																																																																																																																																																																																																									
関係機関との協議資料作成						1.4																																																																																																																																																																																																																										
数量計算						0.1	0.9																																																																																																																																																																																																																									
概算工事費算出					0.1	0.4	0.7																																																																																																																																																																																																																									
照 査			0.5	0.9																																																																																																																																																																																																																												
報告書作成				0.7	1.0																																																																																																																																																																																																																											
合 計	0.0	0.0	1.0	3.6	3.2	5.8	4.1																																																																																																																																																																																																																									
区 分	直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																																															
	主任技術者	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員																																																																																																																																																																																																																									
設計計画			0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																												
現地踏査				0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																											
平面・縦断設計				0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																										
横断設計						0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																									
交差点容量・路面表示					0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																										
設計図						0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																									
関係機関との協議資料作成						0.5																																																																																																																																																																																																																										
数量計算							0.5																																																																																																																																																																																																																									
概算工事費算出						0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																									
照 査			0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																												
報告書作成				0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																											
合 計	0.0	0.0	1.0	3.5	3.0	4.0	3.5																																																																																																																																																																																																																									

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																																																		
<p><b>5-3 歩道詳細設計標準歩掛</b> (設計延長 1km 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種 区分</th> <th colspan="6">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>技 師 長</th> <th>主任技師</th> <th>技 師 A</th> <th>技 師 B</th> <th>技 師 C</th> <th>技 術 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設 計 計 画</td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現 地 踏 査</td><td></td><td></td><td>0.8</td><td>0.8</td><td>1.7</td><td></td></tr> <tr><td>平 面 設 計</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>縦 断 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td></td></tr> <tr><td>横 断 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>小 構 造 物 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.7</td><td>0.7</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>用 排 水 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>設 計 図</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>数 量 計 算</td><td></td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>照 査</td><td></td><td>1.0</td><td>0.5</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td></td></tr> <tr><td>報 告 書 作 成</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>合 計</td><td></td><td>1.5</td><td>2.3</td><td>6.7</td><td>8.6</td><td>9.8</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 直接人件費は上表の標準歩掛に設計延長を乗じて積算する。  2. 上表の標準歩掛は歩道片側分の歩掛であり、設計が両側に及ぶ場合は、両側の延べ設計延長を計上する。  3. 上表の標準歩掛には、現地での平面・縦断・横断及び詳細測量は含まない。  4. 小構造物以外の張り出し歩道、床版橋、函渠等の構造物に関する設計は別途計上する。その場合張り出し歩道、橋梁等の延長は設計延長から控除する。  5. 上表は、歩道舗装の標準図及び数量計算を含んでいる。  6. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。</p> <p><b>5-4 その他</b>  (1) 打合せ  中間打合せの回数は5回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。  (2) 電子計算機使用料  電子計算機使用料として、直接人件費の2%を計上する。</p>	職種 区分	直 接 人 件 費						技 師 長	主任技師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	設 計 計 画		0.5	0.5				現 地 踏 査			0.8	0.8	1.7		平 面 設 計			0.5	0.5	0.5	1.0	縦 断 設 計				0.5	0.5		横 断 設 計				0.5	1.0	1.0	小 構 造 物 設 計				0.7	0.7	1.7	用 排 水 設 計					0.5	0.5	設 計 図				0.5	1.5	1.5	数 量 計 算				1.5	1.0	3.1	照 査		1.0	0.5	0.7	0.7		報 告 書 作 成				1.0	0.5	1.0	合 計		1.5	2.3	6.7	8.6	9.8	<p><b>5-3 歩道詳細設計標準歩掛</b> (設計延長 1km 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種 区分</th> <th colspan="6">直 接 人 件 費</th> </tr> <tr> <th>技 師 長</th> <th>主任技師</th> <th>技 師 A</th> <th>技 師 B</th> <th>技 師 C</th> <th>技 術 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>設 計 計 画</td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>現 地 踏 査</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>平 面 設 計</td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>縦 断 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td></td></tr> <tr><td>横 断 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>小 構 造 物 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>用 排 水 設 計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>設 計 図</td><td></td><td></td><td></td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>数 量 計 算</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>0.5</td><td>2.5</td></tr> <tr><td>照 査</td><td></td><td>1.0</td><td>0.5</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td></td></tr> <tr><td>報 告 書 作 成</td><td></td><td></td><td></td><td>1.0</td><td>0.5</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>合 計</td><td></td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>5.7</td><td>7.2</td><td>9.0</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 直接人件費は上表の標準歩掛に設計延長を乗じて積算する。  2. 上表の標準歩掛は歩道片側分の歩掛であり、設計が両側に及ぶ場合は、両側の延べ設計延長を計上する。  3. 上表の標準歩掛には、現地での平面・縦断・横断及び詳細測量は含まない。  4. 小構造物以外の張り出し歩道、床版橋、函渠等の構造物に関する設計は別途計上する。その場合張り出し歩道、橋梁等の延長は設計延長から控除する。  5. 上表は、歩道舗装の標準図及び数量計算を含んでいる。  6. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。</p> <p><b>5-4 その他</b>  (1) 打合せ  中間打合せの回数は5回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。  (2) 電子計算機使用料  電子計算機使用料として、直接人件費の2%を計上する。</p>	職種 区分	直 接 人 件 費						技 師 長	主任技師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	設 計 計 画		0.5	0.5				現 地 踏 査			0.5	0.5	1.0		平 面 設 計			0.5	0.5	0.5	1.0	縦 断 設 計				0.5	0.5		横 断 設 計				0.5	1.0	1.0	小 構 造 物 設 計				0.5	0.5	1.5	用 排 水 設 計					0.5	0.5	設 計 図				0.5	1.5	1.5	数 量 計 算				1.0	0.5	2.5	照 査		1.0	0.5	0.7	0.7		報 告 書 作 成				1.0	0.5	1.0	合 計		1.5	2.0	5.7	7.2	9.0	
職種 区分		直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																		
	技 師 長	主任技師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員																																																																																																																																																																																														
設 計 計 画		0.5	0.5																																																																																																																																																																																																	
現 地 踏 査			0.8	0.8	1.7																																																																																																																																																																																															
平 面 設 計			0.5	0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																														
縦 断 設 計				0.5	0.5																																																																																																																																																																																															
横 断 設 計				0.5	1.0	1.0																																																																																																																																																																																														
小 構 造 物 設 計				0.7	0.7	1.7																																																																																																																																																																																														
用 排 水 設 計					0.5	0.5																																																																																																																																																																																														
設 計 図				0.5	1.5	1.5																																																																																																																																																																																														
数 量 計 算				1.5	1.0	3.1																																																																																																																																																																																														
照 査		1.0	0.5	0.7	0.7																																																																																																																																																																																															
報 告 書 作 成				1.0	0.5	1.0																																																																																																																																																																																														
合 計		1.5	2.3	6.7	8.6	9.8																																																																																																																																																																																														
職種 区分	直 接 人 件 費																																																																																																																																																																																																			
	技 師 長	主任技師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員																																																																																																																																																																																														
設 計 計 画		0.5	0.5																																																																																																																																																																																																	
現 地 踏 査			0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																															
平 面 設 計			0.5	0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																														
縦 断 設 計				0.5	0.5																																																																																																																																																																																															
横 断 設 計				0.5	1.0	1.0																																																																																																																																																																																														
小 構 造 物 設 計				0.5	0.5	1.5																																																																																																																																																																																														
用 排 水 設 計					0.5	0.5																																																																																																																																																																																														
設 計 図				0.5	1.5	1.5																																																																																																																																																																																														
数 量 計 算				1.0	0.5	2.5																																																																																																																																																																																														
照 査		1.0	0.5	0.7	0.7																																																																																																																																																																																															
報 告 書 作 成				1.0	0.5	1.0																																																																																																																																																																																														
合 計		1.5	2.0	5.7	7.2	9.0																																																																																																																																																																																														



(H28)

改 正	現 行	備 考																																												
<p>14-1-3 樋門詳細設計 (1) 作業区分 樋門詳細設計歩掛における作業区分は以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">作 業 区 分</th> <th style="width: 90%;">業 務 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">設 計 計 画</td> <td>業務の目的・主旨を十分に把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">現 地 踏 査</td> <td>貸与資料を基に現地踏査を行い、現況施設の状況、予定地周辺の河川の状況、地形、地質、近接構造物及び土地利用状況、河川の利用形態等を把握し、合わせて工事用道路、仮排水路、施工ヤード等の施工の観点から現地状況を把握し整理する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基本事項の決定</td> <td>予備設計等の貸与資料、設計図書及び指示事項等に基づき、詳細設計で決定する事項を整理し、施設、配置計画、断面、基礎地盤の沈下・変位量、地盤対策工及び函材、函軸構造形式、スパン割り、継手型式を検討する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">景 観 設 計</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">普通の検討</td> <td>周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。</td> </tr> <tr> <td>特別の検討</td> <td>河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">構 造 設 計</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">設計条件の確認</td> <td>構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。</td> </tr> <tr> <td>基礎工</td> <td>荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。</td> </tr> <tr> <td>地盤処理工（置換基礎）</td> <td>地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。</td> </tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	作 業 区 分	業 務 内 容	設 計 計 画	業務の目的・主旨を十分に把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。	現 地 踏 査	貸与資料を基に現地踏査を行い、現況施設の状況、予定地周辺の河川の状況、地形、地質、近接構造物及び土地利用状況、河川の利用形態等を把握し、合わせて工事用道路、仮排水路、施工ヤード等の施工の観点から現地状況を把握し整理する。	基本事項の決定	予備設計等の貸与資料、設計図書及び指示事項等に基づき、詳細設計で決定する事項を整理し、施設、配置計画、断面、基礎地盤の沈下・変位量、地盤対策工及び函材、函軸構造形式、スパン割り、継手型式を検討する。	景 観 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">普通の検討</td> <td>周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。</td> </tr> <tr> <td>特別の検討</td> <td>河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。</td> </tr> </table>	普通の検討	周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。	特別の検討	河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。	構 造 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">設計条件の確認</td> <td>構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。</td> </tr> <tr> <td>基礎工</td> <td>荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。</td> </tr> <tr> <td>地盤処理工（置換基礎）</td> <td>地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。</td> </tr> </table>	設計条件の確認	構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。	基礎工	荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。	地盤処理工（置換基礎）	地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。	<p>14-1-3 樋門詳細設計 (1) 作業区分 樋門詳細設計歩掛における作業区分は以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">作 業 区 分</th> <th style="width: 90%;">業 務 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">設 計 計 画</td> <td>業務の目的・主旨を十分に把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">現 地 踏 査</td> <td>貸与資料を基に現地踏査を行い、現況施設の状況、予定地周辺の河川の状況、地形、地質、近接構造物及び土地利用状況、河川の利用形態等を把握し、合わせて工事用道路、仮排水路、施工ヤード等の施工の観点から現地状況を把握し整理する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基本事項の決定</td> <td>予備設計等の貸与資料、設計図書及び指示事項等に基づき、詳細設計で決定する事項を整理し、施設、配置計画、断面、基礎地盤の沈下・変位量、地盤対策工及び函材、函軸構造形式、スパン割り、継手型式を検討する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">景 観 設 計</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">普通の検討</td> <td>周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。</td> </tr> <tr> <td>特別の検討</td> <td>河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">構 造 設 計</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">設計条件の確認</td> <td>構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。</td> </tr> <tr> <td>基礎工</td> <td>荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。</td> </tr> <tr> <td>地盤処理工（置換基礎）</td> <td>地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。</td> </tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	作 業 区 分	業 務 内 容	設 計 計 画	業務の目的・主旨を十分に把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。	現 地 踏 査	貸与資料を基に現地踏査を行い、現況施設の状況、予定地周辺の河川の状況、地形、地質、近接構造物及び土地利用状況、河川の利用形態等を把握し、合わせて工事用道路、仮排水路、施工ヤード等の施工の観点から現地状況を把握し整理する。	基本事項の決定	予備設計等の貸与資料、設計図書及び指示事項等に基づき、詳細設計で決定する事項を整理し、施設、配置計画、断面、基礎地盤の沈下・変位量、地盤対策工及び函材、函軸構造形式、スパン割り、継手型式を検討する。	景 観 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">普通の検討</td> <td>周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。</td> </tr> <tr> <td>特別の検討</td> <td>河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。</td> </tr> </table>	普通の検討	周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。	特別の検討	河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。	構 造 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">設計条件の確認</td> <td>構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。</td> </tr> <tr> <td>基礎工</td> <td>荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。</td> </tr> <tr> <td>地盤処理工（置換基礎）</td> <td>地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。</td> </tr> </table>	設計条件の確認	構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。	基礎工	荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。	地盤処理工（置換基礎）	地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。	
作 業 区 分	業 務 内 容																																													
設 計 計 画	業務の目的・主旨を十分に把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。																																													
現 地 踏 査	貸与資料を基に現地踏査を行い、現況施設の状況、予定地周辺の河川の状況、地形、地質、近接構造物及び土地利用状況、河川の利用形態等を把握し、合わせて工事用道路、仮排水路、施工ヤード等の施工の観点から現地状況を把握し整理する。																																													
基本事項の決定	予備設計等の貸与資料、設計図書及び指示事項等に基づき、詳細設計で決定する事項を整理し、施設、配置計画、断面、基礎地盤の沈下・変位量、地盤対策工及び函材、函軸構造形式、スパン割り、継手型式を検討する。																																													
景 観 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">普通の検討</td> <td>周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。</td> </tr> <tr> <td>特別の検討</td> <td>河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。</td> </tr> </table>	普通の検討	周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。	特別の検討	河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。																																									
普通の検討	周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。																																													
特別の検討	河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。																																													
構 造 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">設計条件の確認</td> <td>構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。</td> </tr> <tr> <td>基礎工</td> <td>荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。</td> </tr> <tr> <td>地盤処理工（置換基礎）</td> <td>地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。</td> </tr> </table>	設計条件の確認	構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。	基礎工	荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。	地盤処理工（置換基礎）	地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。																																							
設計条件の確認	構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。																																													
基礎工	荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。																																													
地盤処理工（置換基礎）	地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。																																													
作 業 区 分	業 務 内 容																																													
設 計 計 画	業務の目的・主旨を十分に把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。																																													
現 地 踏 査	貸与資料を基に現地踏査を行い、現況施設の状況、予定地周辺の河川の状況、地形、地質、近接構造物及び土地利用状況、河川の利用形態等を把握し、合わせて工事用道路、仮排水路、施工ヤード等の施工の観点から現地状況を把握し整理する。																																													
基本事項の決定	予備設計等の貸与資料、設計図書及び指示事項等に基づき、詳細設計で決定する事項を整理し、施設、配置計画、断面、基礎地盤の沈下・変位量、地盤対策工及び函材、函軸構造形式、スパン割り、継手型式を検討する。																																													
景 観 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">普通の検討</td> <td>周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。</td> </tr> <tr> <td>特別の検討</td> <td>河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。</td> </tr> </table>	普通の検討	周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。	特別の検討	河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。																																									
普通の検討	周辺との調和を考慮した素材・デザインを決定し、詳細設計を行う。 なお、デザイン決定においては、イメージパース（ペンシル）2案程度提案する。																																													
特別の検討	河川景観、周辺整備計画を基に、地域の特性（歴史的・文化的）背景を整理し、景観のデザインテーマを基に、3案程度のイメージパースを作成し、計画案を設定するとともに、使用する素材について美観性、耐候性、加工性、経済性について比較検討を行い、決定された最終案に対し詳細設計を行う。																																													
構 造 設 計	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">設計条件の確認</td> <td>構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。</td> </tr> <tr> <td>基礎工</td> <td>荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。</td> </tr> <tr> <td>地盤処理工（置換基礎）</td> <td>地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。</td> </tr> </table>	設計条件の確認	構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。	基礎工	荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。	地盤処理工（置換基礎）	地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。																																							
設計条件の確認	構造設計に必要な、設計条件、荷重条件、自然・地盤条件、施工条件等の必要項目を設定する。																																													
基礎工	荷重条件、函体構造形式、地盤対策工等に基づき基礎地盤の沈下を考慮した『弾性床上の梁』の解析等により、相対沈下量、地盤の降伏変位量等について照査し、函体構造および地盤改良工の仕様を検討する。 柔構造の場合は、相対沈下量、地盤の降伏変位量などを算定した上で地盤処理工の仕様を決定する。																																													
地盤処理工（置換基礎）	地盤条件、施工条件、周辺に及ぼす影響、経済性等の諸条件を考慮して設計を行う。																																													

(H28)

改 正			現 行			備 考
作 業 区 分	業 務 内 容		作 業 区 分	業 務 内 容		
構 造 設 計	本 体 工	躯体、門柱・操作台、胸壁、翼壁、水叩き、護床工及び沈下・変位・部材応力等の計測工について検討し、安定計算・構造計算を行い、構造詳細図、配筋図等を作成する。	構 造 設 計	本 体 工	躯体、門柱・操作台、胸壁、翼壁、水叩き、護床工及び沈下・変位・部材応力等の計測工について検討し、安定計算・構造計算を行い、構造詳細図、配筋図等を作成する。	
	ゲート工及び操作室	扉体、巻上機、戸当り、操作室、管理橋の各部について検討し、ゲート・操作室の設計を行う。		ゲート工及び操作室	扉体、巻上機、戸当り、操作室、管理橋の各部について検討し、ゲート・操作室の設計を行う。	
	高水護岸・低水護岸及び土工等	高水護岸・低水護岸の構造及び使用すべき材料の選定と、必要に応じて安定計算、構造計算を行って、平面図、横断図、縦断図、構造詳細図を作成する。また、掘削、盛土及び埋戻等の土工図を作成する。		高水護岸・低水護岸及び土工等	高水護岸・低水護岸の構造及び使用すべき材料の選定と、必要に応じて安定計算、構造計算を行って、平面図、横断図、縦断図、構造詳細図を作成する。また、掘削、盛土及び埋戻等の土工図を作成する。	
施 工 計 画	堤防開削、本堤築造及びそれに伴う仮締切の構造・撤去等の工事の順序と施工法を検討する。		施 工 計 画	堤防開削、本堤築造及びそれに伴う仮締切の構造・撤去等の工事の順序と施工法を検討する。		
施 工 計 画 (地盤処理工置換基礎)	地盤処理工（置換基礎）の工事順序と施工方法を検討する。		施 工 計 画 (地盤処理工置換基礎)	地盤処理工（置換基礎）の工事順序と施工方法を検討する。		
仮設構造物設計	施工計画により必要となる仮設構造物（仮締切、仮排水路、工事用道路及び山留工等）の規模、構造諸元を近接構造物への影響を考慮して、水理計算、安定計算及び構造計算により決定し、仮設計画を策定する。 <b>なお、鋼矢板式二重締切堤は含まれないものとする。</b>		仮設構造物設計	施工計画により必要となる仮設構造物（仮締切、仮排水路、工事用道路及び山留工等）の規模、構造諸元を近接構造物への影響を考慮して、水理計算、安定計算及び構造計算により決定し、仮設計画を策定する。		
数 量 計 算	数量算出要領に基づき、工種別、区間別に数量のとりまとめを行う。		数 量 計 算	数量算出要領に基づき、工種別、区間別に数量のとりまとめを行う。		
パ ー ス 作 成	決定したデザインをもとに、周辺を含めた着色パース（A3判）を1タイプについて作成する。		パ ー ス 作 成	決定したデザインをもとに、周辺を含めた着色パース（A3判）を1タイプについて作成する。		
照 査	<p>下記に示す事項を標準として照査を行う。</p> <p>①設計条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。</p> <p>②一般図を基に構造物の断面形状、構造形式及び地盤条件と基礎形式の整合が適切にとれているかの確認を行う。</p> <p>③設計方針及び設計手法が適切であるかの確認を行う。また、仮設工法と施工法の確認を行い、施工時の応力についても照査を行う。</p> <p>④設計計算、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。最小鉄筋量等構造細目についても照査を行い、基準との整合を図る。特に、構造物相互の取り合いについて整合性の照査を行う。</p>		照 査	<p>下記に示す事項を標準として照査を行う。</p> <p>①設計条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。</p> <p>②一般図を基に構造物の断面形状、構造形式及び地盤条件と基礎形式の整合が適切にとれているかの確認を行う。</p> <p>③設計方針及び設計手法が適切であるかの確認を行う。また、仮設工法と施工法の確認を行い、施工時の応力についても照査を行う。</p> <p>④設計計算、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。最小鉄筋量等構造細目についても照査を行い、基準との整合を図る。特に、構造物相互の取り合いについて整合性の照査を行う。</p>		
報 告 書 作 成	設計業務成果概要書、設計計算書等、設計図面、数量計算書、概算工事費、施工計画書、現地踏査結果等のとりまとめを行い、報告書を作成する。		報 告 書 作 成	設計業務成果概要書、設計計算書等、設計図面、数量計算書、概算工事費、施工計画書、現地踏査結果等のとりまとめを行い、報告書を作成する。		



(H28)

改 正	現 行	備 考																																				
<p>14-3 護岸設計</p> <p>14-3-4 標準歩掛の補正</p> <p>護岸設計条件が標準歩掛と異なる場合には、標準歩掛に以下の補正係数を乗じて歩掛の補正を行うものとする。</p> $S = A \cdot (K_1 \times K_2 \times K_3 \times K_4)$ <p>S : 補正後の歩掛 A : 標準歩掛 K<sub>n</sub> : 各補正係数</p> <p>(1) 設計延長に対する補正係数 (K<sub>1</sub>)</p> <p>設計延長による補正係数は、次式により算出し標準歩掛に乗じるものとする。 なお、設計延長が1.4kmを超える場合は、別途計上する。</p> $K_1 = 0.0025x + 0.5$ <p>K<sub>1</sub> : 設計延長による補正係数 x : 設計延長 (m)</p> <p>(2) 基礎地盤条件による補正係数 (K<sub>2</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">地盤条件 設計区分</td> <td style="text-align: center;">一般地盤</td> <td style="text-align: center;">軟弱地盤</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">詳細設計</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.08</td> </tr> </table> <p>(3) 測点間隔による補正係数 (K<sub>3</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">測点間隔(m)</td> <td style="text-align: center;">20~25</td> <td style="text-align: center;">40~50</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補正係数</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">0.81</td> </tr> </table> <p>(4) 市街地における補正係数 (K<sub>4</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">地域区分</td> <td style="text-align: center;">一般地区</td> <td style="text-align: center;">市街化地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補正係数</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.13</td> </tr> </table> <p>注1) 市街化地区とは既成市街地(DID区域)や都市計画区域等で、一般平地に比して小構造物等が多く、又、変化点の多い地区が対象である。</p> <p>14-3-5 その他</p> <p>(1) 打合せ</p> <p>中間打合せの回数は5回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。</p> <p>(2) 電子計算機使用料</p> <p>電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。</p>	地盤条件 設計区分	一般地盤	軟弱地盤	詳細設計	1.00	1.08	測点間隔(m)	20~25	40~50	補正係数	1.00	0.81	地域区分	一般地区	市街化地区	補正係数	1.00	1.13	<p>14-3 護岸設計</p> <p>14-3-4 その他</p> <p>(1) 打合せ</p> <p>中間打合せの回数は5回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を変更する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。</p> <p>(2) 電子計算機使用料</p> <p>電子計算機使用料として、直接人件費の2%を計上する。</p> <p>14-3-5 歩掛の補正</p> <p>護岸設計条件が標準歩掛と異なる場合には、標準歩掛に以下の補正係数を乗じて歩掛の補正を行うものとする。</p> $S = A \cdot (K_1 \times K_2 \times K_3 \times K_4)$ <p>S : 補正後の歩掛 A : 標準歩掛 K<sub>n</sub> : 各補正係数</p> <p>(1) 設計延長に対する補正係数 (K<sub>1</sub>)</p> <p>設計延長による補正係数は、次式により算出し標準歩掛に乗じるものとする。 なお、設計延長が1.4kmを超える場合は、別途計上する。</p> $K_1 = 0.0025x + 0.5$ <p>K<sub>1</sub> : 設計延長による補正係数 x : 設計延長 (m)</p> <p>(2) 基礎地盤条件による補正係数 (K<sub>2</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">地盤条件 設計区分</td> <td style="text-align: center;">一般地盤</td> <td style="text-align: center;">軟弱地盤</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">詳細設計</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.08</td> </tr> </table> <p>(3) 測点間隔による補正係数 (K<sub>3</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">測点間隔(m)</td> <td style="text-align: center;">20~25</td> <td style="text-align: center;">40~50</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補正係数</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">0.81</td> </tr> </table> <p>(4) 市街地における補正係数 (K<sub>4</sub>)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">地域区分</td> <td style="text-align: center;">一般地区</td> <td style="text-align: center;">市街化地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補正係数</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.13</td> </tr> </table> <p>注1) 市街化地区とは既成市街地(DID区域)や都市計画区域等で、一般平地に比して小構造物等が多く、又、変化点の多い地区が対象である。</p>	地盤条件 設計区分	一般地盤	軟弱地盤	詳細設計	1.00	1.08	測点間隔(m)	20~25	40~50	補正係数	1.00	0.81	地域区分	一般地区	市街化地区	補正係数	1.00	1.13	
地盤条件 設計区分	一般地盤	軟弱地盤																																				
詳細設計	1.00	1.08																																				
測点間隔(m)	20~25	40~50																																				
補正係数	1.00	0.81																																				
地域区分	一般地区	市街化地区																																				
補正係数	1.00	1.13																																				
地盤条件 設計区分	一般地盤	軟弱地盤																																				
詳細設計	1.00	1.08																																				
測点間隔(m)	20~25	40~50																																				
補正係数	1.00	0.81																																				
地域区分	一般地区	市街化地区																																				
補正係数	1.00	1.13																																				

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																																																																												
<p><b>第 15 節 砂防構造物設計</b></p> <p>15-1 砂防堰堤設計</p> <p>15-1-1 砂防堰堤予備設計</p> <p>(1) 標準歩掛 本歩掛の適用範囲は、堰堤高H=15m未満とする。</p> <p style="text-align: right;">(1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職 種</th> <th style="text-align: center;">主任 技術者</th> <th style="text-align: center;">技師長</th> <th style="text-align: center;">主任 技 師</th> <th style="text-align: center;">技師A</th> <th style="text-align: center;">技師B</th> <th style="text-align: center;">技師C</th> <th style="text-align: center;">技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計 計 画</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基 本 事 項 検 討</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配 置 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.0</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施設 設計 検討</td> <td>本 体 工 設 計</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>基 礎 工 検 討</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>景 観 検 討</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>概 算 工 事 費 算 出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>最 適 案 の 選 定</td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施 工 計 画 検 討</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>照 査</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総 合 検 討</td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: yellow;">0.6</td> <td style="background-color: yellow;">0.8</td> <td style="background-color: yellow;">0.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報 告 書 作 成</td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: yellow;">0.6</td> <td style="background-color: yellow;">1.4</td> <td style="background-color: yellow;">2.6</td> <td style="background-color: yellow;">2.0</td> <td style="background-color: yellow;">2.0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td style="background-color: yellow;">7.2</td> <td style="background-color: yellow;">10.2</td> <td style="background-color: yellow;">12.2</td> <td style="background-color: yellow;">10.5</td> <td style="background-color: yellow;">14.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 予備設計において現地踏査を行う場合は、(技師A 1.5人, 技師B 1.0人)を別途計上する。</p> <p>(2) 打合せ 中間打合せの回数は5回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を増減する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。</p>	職 種	主任 技術者	技師長	主任 技 師	技師A	技師B	技師C	技術員	設 計 計 画			1.0	1.0	1.0			基 本 事 項 検 討			1.0	1.0	1.0			配 置 設 計				1.0	1.5	2.0	3.5	施設 設計 検討	本 体 工 設 計		1.0	1.0	2.0	2.0	5.0	基 礎 工 検 討		0.5	0.5	1.0			景 観 検 討		1.0	1.0	1.0	1.5	2.0	概 算 工 事 費 算 出						2.0	2.0	最 適 案 の 選 定			0.5	1.0	1.0			施 工 計 画 検 討				0.5	0.5	1.0		照 査			1.0	1.0				総 合 検 討			0.6	0.8	0.6			報 告 書 作 成			0.6	1.4	2.6	2.0	2.0	合 計	0.0	0.0	7.2	10.2	12.2	10.5	14.5	<p><b>第 15 節 砂防構造物設計</b></p> <p>15-1 砂防堰堤設計</p> <p>15-1-1 砂防堰堤予備設計</p> <p>(1) 標準歩掛 本歩掛の適用範囲は、堰堤高H=15m未満とする。</p> <p style="text-align: right;">(1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職 種</th> <th style="text-align: center;">主任 技術者</th> <th style="text-align: center;">技師長</th> <th style="text-align: center;">主任 技 師</th> <th style="text-align: center;">技師A</th> <th style="text-align: center;">技師B</th> <th style="text-align: center;">技師C</th> <th style="text-align: center;">技術員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計 計 画</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基 本 事 項 検 討</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配 置 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.0</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施設 設計 検討</td> <td>本 体 工 設 計</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>基 礎 工 検 討</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>景 観 検 討</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>概 算 工 事 費 算 出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>最 適 案 の 選 定</td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施 工 計 画 検 討</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>照 査</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総 合 検 討</td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: yellow;">1.0</td> <td style="background-color: yellow;">1.0</td> <td style="background-color: yellow;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報 告 書 作 成</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: yellow;">1.5</td> <td style="background-color: yellow;">2.0</td> <td style="background-color: yellow;">1.5</td> <td style="background-color: yellow;">2.5</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td style="background-color: yellow;">7.0</td> <td style="background-color: yellow;">10.5</td> <td style="background-color: yellow;">12.0</td> <td style="background-color: yellow;">10.0</td> <td style="background-color: yellow;">15.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 予備設計において現地踏査を行う場合は、(技師A 1.5人, 技師B 1.0人)を別途計上する。</p> <p>(2) 打合せ 中間打合せの回数は5回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を増減する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。</p>	職 種	主任 技術者	技師長	主任 技 師	技師A	技師B	技師C	技術員	設 計 計 画			1.0	1.0	1.0			基 本 事 項 検 討			1.0	1.0	1.0			配 置 設 計				1.0	1.5	2.0	3.5	施設 設計 検討	本 体 工 設 計		1.0	1.0	2.0	2.0	5.0	基 礎 工 検 討		0.5	0.5	1.0			景 観 検 討		1.0	1.0	1.0	1.5	2.0	概 算 工 事 費 算 出						2.0	2.0	最 適 案 の 選 定			0.5	1.0	1.0			施 工 計 画 検 討				0.5	0.5	1.0		照 査			1.0	1.0				総 合 検 討			1.0	1.0	1.0			報 告 書 作 成				1.5	2.0	1.5	2.5	合 計	0.0	0.0	7.0	10.5	12.0	10.0	15.0	
職 種	主任 技術者	技師長	主任 技 師	技師A	技師B	技師C	技術員																																																																																																																																																																																																																							
設 計 計 画			1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
基 本 事 項 検 討			1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
配 置 設 計				1.0	1.5	2.0	3.5																																																																																																																																																																																																																							
施設 設計 検討	本 体 工 設 計		1.0	1.0	2.0	2.0	5.0																																																																																																																																																																																																																							
	基 礎 工 検 討		0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																									
	景 観 検 討		1.0	1.0	1.0	1.5	2.0																																																																																																																																																																																																																							
概 算 工 事 費 算 出						2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																							
最 適 案 の 選 定			0.5	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
施 工 計 画 検 討				0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																								
照 査			1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																										
総 合 検 討			0.6	0.8	0.6																																																																																																																																																																																																																									
報 告 書 作 成			0.6	1.4	2.6	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																							
合 計	0.0	0.0	7.2	10.2	12.2	10.5	14.5																																																																																																																																																																																																																							
職 種	主任 技術者	技師長	主任 技 師	技師A	技師B	技師C	技術員																																																																																																																																																																																																																							
設 計 計 画			1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
基 本 事 項 検 討			1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
配 置 設 計				1.0	1.5	2.0	3.5																																																																																																																																																																																																																							
施設 設計 検討	本 体 工 設 計		1.0	1.0	2.0	2.0	5.0																																																																																																																																																																																																																							
	基 礎 工 検 討		0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																									
	景 観 検 討		1.0	1.0	1.0	1.5	2.0																																																																																																																																																																																																																							
概 算 工 事 費 算 出						2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																							
最 適 案 の 選 定			0.5	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
施 工 計 画 検 討				0.5	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																																								
照 査			1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																										
総 合 検 討			1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																									
報 告 書 作 成				1.5	2.0	1.5	2.5																																																																																																																																																																																																																							
合 計	0.0	0.0	7.0	10.5	12.0	10.0	15.0																																																																																																																																																																																																																							

(H28)

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<p><b>15-1-2 砂防堰堤詳細設計</b>            (1) 標準歩掛            本歩掛の適用範囲は、重力式（透過型・不透過型、堰堤高H=15m未満）とする。            なお、重力式透過型砂防堰堤のスリット部はコンクリート製及び鋼製に適用する。</p> <p style="text-align: right;">(1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">職 種</th> <th style="width: 5%;">主 任 技 術 者</th> <th style="width: 5%;">技 師 長</th> <th style="width: 5%;">主 任 技 師</th> <th style="width: 5%;">技 師 A</th> <th style="width: 5%;">技 師 B</th> <th style="width: 5%;">技 師 C</th> <th style="width: 5%;">技 術 員</th> <th style="width: 10%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計 計 画</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> <td>1.1</td> <td>1.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基 本 事 項 決 定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.6</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td>1.0</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="8">施 設 計 画</td> <td>本堰堤工（透過型）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.2</td> <td>4.9</td> <td>5.0</td> <td>7.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本堰堤工（不透過型）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td>2.6</td> <td>4.4</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副 堰 堤 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td>2.4</td> <td>4.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 叩 き 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> <td>箇所当たり</td> </tr> <tr> <td>側 壁 護 岸 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>箇所当たり</td> </tr> <tr> <td>床 固 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>流末処理工（護岸工含む）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>10m当たり</td> </tr> <tr> <td>基 礎 工 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>1.1</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>景 観 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.7</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施 工 計 画</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.9</td> <td>2.3</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仮 設 構 造 物 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数 量 計 算</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td>4.3</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>照 査</td> <td></td> <td></td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総 合 検 討</td> <td></td> <td></td> <td>0.9</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報 告 書 作 成</td> <td></td> <td></td> <td>0.6</td> <td>1.5</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td>3.7</td> <td>14.8</td> <td>28.7</td> <td>31.0</td> <td>36.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 詳細設計の現地踏査は、（主任技師 0.5人、技師A 1.0人、技師B 1.5人、技師C 1.0人）を別途計上する。            2. 施設設計内訳は、小項目に示したもので該当しない工種がある場合は、その人員数を控除する。なお、設計計算は本業務区分の各小項目に含む。            3. 垂直壁の歩掛は副堰堤工に準じる。            4. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。</p>	区 分	職 種	主 任 技 術 者	技 師 長	主 任 技 師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	備 考	設 計 計 画				0.4	1.1	1.6				基 本 事 項 決 定				0.6	1.8	2.5	1.0	0.7		施 設 計 画	本堰堤工（透過型）				2.2	4.9	5.0	7.1		本堰堤工（不透過型）				1.7	2.6	4.4	4.8		副 堰 堤 工					1.7	2.4	4.3		水 叩 き 工					0.2	0.8	1.1	箇所当たり	側 壁 護 岸 工					0.4	1.0	1.5	箇所当たり	床 固 工					1.0	1.5	1.0		流末処理工（護岸工含む）				0.2	0.3	0.3	0.5	10m当たり	基 礎 工 設 計				1.0	2.0	1.1	0.4		景 観 設 計				0.7	1.4	1.7	1.8		施 工 計 画				1.0	1.9	2.3	3.0		仮 設 構 造 物 設 計				0.5	1.0	1.3	1.7		数 量 計 算					1.7	4.3	5.1		照 査			1.2	1.5	1.2	0.8			総 合 検 討			0.9	1.6	1.6				報 告 書 作 成			0.6	1.5	2.7	3.1	3.1		合 計			3.7	14.8	28.7	31.0	36.1		<p><b>15-1-2 砂防堰堤詳細設計</b>            (1) 標準歩掛            本歩掛の適用範囲は、重力式（透過型・不透過型、堰堤高H=15m未満）とする。            なお、重力式透過型砂防堰堤のスリット部はコンクリート製及び鋼製に適用する。</p> <p style="text-align: right;">(1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">職 種</th> <th style="width: 5%;">主 任 技 術 者</th> <th style="width: 5%;">技 師 長</th> <th style="width: 5%;">主 任 技 師</th> <th style="width: 5%;">技 師 A</th> <th style="width: 5%;">技 師 B</th> <th style="width: 5%;">技 師 C</th> <th style="width: 5%;">技 術 員</th> <th style="width: 10%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計 計 画</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> <td>1.1</td> <td>1.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基 本 事 項 決 定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.6</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td>1.0</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="8">施 設 計 画</td> <td>本堰堤工（透過型）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.2</td> <td>4.9</td> <td>5.0</td> <td>7.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本堰堤工（不透過型）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td>2.6</td> <td>4.4</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副 堰 堤 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td>2.4</td> <td>4.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 叩 き 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> <td>箇所当たり</td> </tr> <tr> <td>側 壁 護 岸 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>箇所当たり</td> </tr> <tr> <td>床 固 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>流末処理工（護岸工含む）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>10m当たり</td> </tr> <tr> <td>基 礎 工 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>1.1</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>景 観 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.7</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施 工 計 画</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.9</td> <td>2.3</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仮 設 構 造 物 設 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数 量 計 算</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td>4.3</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>照 査</td> <td></td> <td></td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総 合 検 討</td> <td></td> <td></td> <td>0.9</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報 告 書 作 成</td> <td></td> <td></td> <td>0.6</td> <td>1.5</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td>3.7</td> <td>14.8</td> <td>28.7</td> <td>31.0</td> <td>36.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 詳細設計の現地踏査は、（主任技師 0.5人、技師A 1.0人、技師B 1.5人、技師C 1.0人）を別途計上する。            2. 施設設計内訳は、小項目に示したもので該当しない工種がある場合は、その人員数を控除する。なお、設計計算は本業務区分の各小項目に含む。            3. 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。</p>	区 分	職 種	主 任 技 術 者	技 師 長	主 任 技 師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	備 考	設 計 計 画				0.4	1.1	1.6				基 本 事 項 決 定				0.6	1.8	2.5	1.0	0.7		施 設 計 画	本堰堤工（透過型）				2.2	4.9	5.0	7.1		本堰堤工（不透過型）				1.7	2.6	4.4	4.8		副 堰 堤 工					1.7	2.4	4.3		水 叩 き 工					0.2	0.8	1.1	箇所当たり	側 壁 護 岸 工					0.4	1.0	1.5	箇所当たり	床 固 工					1.0	1.5	1.0		流末処理工（護岸工含む）				0.2	0.3	0.3	0.5	10m当たり	基 礎 工 設 計				1.0	2.0	1.1	0.4		景 観 設 計				0.7	1.4	1.7	1.8		施 工 計 画				1.0	1.9	2.3	3.0		仮 設 構 造 物 設 計				0.5	1.0	1.3	1.7		数 量 計 算					1.7	4.3	5.1		照 査			1.2	1.5	1.2	0.8			総 合 検 討			0.9	1.6	1.6				報 告 書 作 成			0.6	1.5	2.7	3.1	3.1		合 計			3.7	14.8	28.7	31.0	36.1		
区 分	職 種	主 任 技 術 者	技 師 長	主 任 技 師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
設 計 計 画				0.4	1.1	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
基 本 事 項 決 定				0.6	1.8	2.5	1.0	0.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施 設 計 画	本堰堤工（透過型）				2.2	4.9	5.0	7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	本堰堤工（不透過型）				1.7	2.6	4.4	4.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	副 堰 堤 工					1.7	2.4	4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	水 叩 き 工					0.2	0.8	1.1	箇所当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	側 壁 護 岸 工					0.4	1.0	1.5	箇所当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	床 固 工					1.0	1.5	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	流末処理工（護岸工含む）				0.2	0.3	0.3	0.5	10m当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	基 礎 工 設 計				1.0	2.0	1.1	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
景 観 設 計				0.7	1.4	1.7	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施 工 計 画				1.0	1.9	2.3	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
仮 設 構 造 物 設 計				0.5	1.0	1.3	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
数 量 計 算					1.7	4.3	5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
照 査			1.2	1.5	1.2	0.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
総 合 検 討			0.9	1.6	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
報 告 書 作 成			0.6	1.5	2.7	3.1	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
合 計			3.7	14.8	28.7	31.0	36.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
区 分	職 種	主 任 技 術 者	技 師 長	主 任 技 師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
設 計 計 画				0.4	1.1	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
基 本 事 項 決 定				0.6	1.8	2.5	1.0	0.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施 設 計 画	本堰堤工（透過型）				2.2	4.9	5.0	7.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	本堰堤工（不透過型）				1.7	2.6	4.4	4.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	副 堰 堤 工					1.7	2.4	4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	水 叩 き 工					0.2	0.8	1.1	箇所当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	側 壁 護 岸 工					0.4	1.0	1.5	箇所当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	床 固 工					1.0	1.5	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	流末処理工（護岸工含む）				0.2	0.3	0.3	0.5	10m当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	基 礎 工 設 計				1.0	2.0	1.1	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
景 観 設 計				0.7	1.4	1.7	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施 工 計 画				1.0	1.9	2.3	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
仮 設 構 造 物 設 計				0.5	1.0	1.3	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
数 量 計 算					1.7	4.3	5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
照 査			1.2	1.5	1.2	0.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
総 合 検 討			0.9	1.6	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
報 告 書 作 成			0.6	1.5	2.7	3.1	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
合 計			3.7	14.8	28.7	31.0	36.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									